

平成27年度 事業計画

1. 基本方針

高齢社会を迎え、歯科衛生士として8020運動を推進し、歯科口腔保健法に基づく歯科保健事業の拡大と広く県民の健康福祉の増進と地域歯科保健の普及向上を目指し地域社会に貢献する。併せて歯科衛生士の社会的地位及び資質の向上を目指し、次の事項を中心とした各事業を実施することを基本方針として会務を推進する。

- 1) 歯科保健に関する指導及び知識の普及
- 2) 歯科疾患の予防処置に関する事業
- 3) 歯科保健に関する調査研究及び情報の提供
- 4) 介護保険制度における歯科衛生士の役割を推進する。
- 5) 生涯研修事業及び学術事業の充実を推進し、歯科衛生士の資質の向上を図る。
- 6) 関係団体、関係諸機関との連携強化により、会務の円滑な推進に努める。
- 7) 歯科保健水準の向上を目指し、業務従事者の質及び数の確保を図るため、地域活動歯科衛生士の登録活用事業を実施し、地域住民のための歯科保健事業に参加・協力体制を整える。
- 8) その他、歯科保健向上および本会組織率の向上に必要な事業

2. 事業内容

1) 研修会開催事業（資質向上に関すること）

生涯研修事業の推進と充実を図り、歯科衛生士の資質の向上を目指し実施する。

(1) 新潟県歯科衛生士会研修事業および各ブロック研修会の開催

【新潟県歯科衛生士会研修会】

- ① 平成27年5月31日（日）午後1:45～2:45（1単位）

会 場： ANAクラウンプラザホテル新潟（新潟市）

内 容： 健口寿命の延伸

講 師： 小出 馨 先生（新潟市）

- ② 平成27年10月25日（日）午前10:00～12:00（2単位）：新潟県歯科医学大会にて実施

会 場： 新潟県歯科医師会館（新潟市）

内 容： 口腔の健康と栄養

講 師： 葭原 明弘 先生（新潟市）

- ③ 平成28年3月27日（日）午後1:40～3:40（2単位）

会 場： 新潟県歯科医師会館（新潟市）

内 容： 周術期における歯科介入の意義とコミュニケーション技法（仮）

講 師： 関谷 秀樹 先生（神奈川県）

【新潟ブロック研修会】

1回（未定）

【下越ブロック研修会】

2回（各2単位）

【中越ブロック研修会】

1回（2単位）

【上越ブロック研修会】

2回

(2) 日本歯科衛生士会研修事業への参加

①第18回感染症予防歯科衛生士講習会（厚生労働省委託）

開催日及び開催地：未定

②歯科衛生推進フォーラム（都道府県歯科衛生士会 各2名：会長または副会長、
職能担当理事または職能担当に準ずる理事）

開催日及び開催地：平成28年2月14日（日）・東京都

③災害支援歯科衛生士フォーラム

開催日：平成27年12月13日（日）

④日本歯科衛生学会 第10回学術大会・総会

開催日：平成27年9月20日（日）～22日（火、祝）

会場：北海道

④ 認定歯科衛生士セミナー

生活習慣病予防コース：平成27年10月3連休（予定）、11月3連休（予定）

在宅療養指導コース：同上

摂食・嚥下リハビリコース：同上

開催地：東京都

2) 関東信越ブロック連絡協議会事業（全国7ブロック）

関東信越9県1都（新潟・長野・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・山梨）の
歯科衛生士会との交流を図り、本会の事業活動の推進を図る。

(1) 平成27年度 第1回協議会への参加

各県都の事業報告計画予算等の提案を協議し日本歯科衛生士会への組織拡大充実を図る。

開催日：平成27年10月17日（土）～18日（日）

開催地：長野県

3) 地域歯科保健活動

(1) 県内各地域において、開催する歯と口の健康週間行事や各種健康普及イベント事業に

積極的に参画し、地域歯科保健思想の普及向上を図る。又、各郡市歯科医師会と協力し、
各保健所、各市町村、教育委員会及び歯科保健協会等からの歯科保健指導、歯科予防処置

等の依頼に対し積極的に参加する。

(2) 歯科保健普及事業への協力

関連団体と連携協力して歯科保健思想の普及を図るとともに、情報の提供を行う。

(3) 休日歯科診療事業、及び障害者歯科保健事業への参画

地域社会に貢献するため、休日歯科診療事業及び障害者歯科保健事業に各地区会員が従事する。

(4) 新潟県災害時救急医療対策に医療スタッフとして協力・参画する。

被災地域の歯科医療救護活動に貢献するため、災害発生時に設置される「救護所」「救護センター」に、要請に応じて会員を派遣し、協力する。

また、緊急時歯科医療救護活動の支援体制の充実を図り、即戦力となるよう平常時に研修を行う。

(5) 新潟県（新潟市）在宅要介護者等歯科保健推進事業に各ブロック会員が協力する。

(6) 介護保険制度における居宅療養管理指導サービスの提供や介護予防事業への参画、介護支援専門員・認定審査会委員等として協力する。

介護支援専門員連絡協議会に新潟県歯科衛生士会として参画し、資質の向上と適正な介護支援推進事業に協力する。

4) 広報活動事業

(1) 会員とのコミュニケーションを図り、会の動きや保健医療を取り巻く社会の動向や視点について会員に情報提供するため、年4回の会誌“すなやま”を発行する。

(141号：平成27年6月 142号：8月 143号：12月 144号：平成28年3月)

(2) 本会ホームページの充実により、会員への広報体制の充実・強化を図るとともに、一般市民に対する歯科衛生士の職業紹介・歯科衛生士会の認知を促し、歯科保健情報を提供していく。

(3) 将来の歯科衛生士の需要・供給バランスを中・長期的展望にたって見据え、歯科衛生士養成機関の学生募集に協力する。そのために、学校歯科健診や総合学習、各種イベント等の機会を通じて小・中学生・高校生および一般市民への職業アピール、掲示等を行う。

5) 地域活動歯科衛生士登録活用事業

(1) 増加する市町村歯科保健事業等に対応するため、就労可能な歯科衛生士を確保することを目的に、地域活動歯科衛生士の募集を継続し、登録者名簿を作成して活用する。

(2) 資質向上のため各種研修会への参加を推進する。

6) 職能団体としての組織率を高め、組織の拡大強化と歯科衛生士の地位向上を目指し、つぎのこを行う。

(1) 新卒業生の全員入会の勧誘と未加入歯科衛生士の入会を促進する。

新潟県歯科医師会広報誌“新歯界”に入会勧誘の記事を掲載する。

- (2) 地域活動登録歯科衛生士の未加入者に入会案内を送付し、積極的に勧誘して入会率を上げる。
- (3) 歯科衛生士学校の学生に歯科衛生士会活動を理解していただくため、学生会への加入をすすめ、卒業後の入会に繋げていく。
- 7) 就業歯科衛生士の定着性を向上させ、質の高い歯科医療を提供していくため、勤務体制の確立、労働条件の改善等、新潟県歯科医師会等の関係機関と協議する。
- 8) 行政部門事業
 - (1) 行政に勤務する歯科衛生士の資質向上及び連携を図り、地域歯科保健活動を円滑に展開するため、部会を開催する。
 - (2) 地域活動登録歯科衛生士と市町村事業協力者との連携を図るため、研修会を開催する。
- 9) 歯科三団体及び関係諸機関との連携強化
- 10) 会員名簿の作成
- 11) 一般社団法人新潟県歯科衛生士会設立 60 周年記念事業の実施
- 12) 新潟県における医療介護総合確保基金事業（歯科関係事業）への協力

3. 諸会議

- 1) 総会の開催（年 2 回）
 - 平成 27 年 5 月 31 日（日）（平成 26 年度事業・決算報告）ANA クラウンプラザホテル新潟
 - 平成 28 年 3 月 27 日（日）（平成 28 年度事業計画・予算案審議）新潟県歯科医師会館
- 2) 理事会の開催（年 6 回）
 - (1) 平成 27 年 5 月 17 日（日）新潟県歯科医師会館
 - (2) 平成 27 年 7 月 26 日（日）新潟県歯科医師会館
 - (3) 平成 27 年 10 月 4 日（日）新潟県歯科医師会館
 - (4) 平成 27 年 12 月 13 日（日）新潟県歯科医師会館
 - (5) 平成 28 年 2 月 28 日（日）新潟県歯科医師会館
 - (6) 平成 28 年 3 月 27 日（日）新潟県歯科医師会館
- 3) 委員会の開催
 - 4) 日本歯科衛生士会都道府県会長会 平成 28 年 2 月 13 日（土）東京都
 - 5) 日本歯科衛生士会代議員会・総会 平成 27 年 6 月 21 日（日）東京都
（平成 26 年度事業・決算報告）東京都

4. 監査

監査会（年 2 回 9 月・3 月）新潟県歯科衛生士会事務所